



京都教育大学附属高等学校 2018年度 高等学校教育実践研究集会のご案内

2019年 2月15日(金) 9:00-15:40

テーマ：「新学習指導要領の趣旨をふまえた授業開発」

講演会 高見 茂 先生 (京都大学学際融合教育研究センター特任教授、
京都光華女子大学副学長、国際高等研究所副所長)

演題「新たな時代を生き抜くストラテジーの新展開
—Society5.0 と教育の関係に注目して—」

会場：京都教育大学附属高等学校
主催：京都教育大学附属高等学校
京都教育大学教育創生リージョナルセンター機構
後援：京都府教育委員会・京都市教育委員会 <申請中>

京都教育大学附属高等学校

〒612-8431 京都市伏見区深草越後屋敷町 111
TEL：(075) 641-9195 FAX：(075) 641-3871
URL：http://www.kyokyo-u.ac.jp/koukou/

申込締切

2月6日(水)



2018 年度教育実践研究集会のご案内

2018 年 12 月吉日

京都教育大学

教育創生リージョナルセンター機構

機構長 植山 俊宏

京都教育大学附属高等学校

学校長 榊原 典子

初冬の候、貴校におかれましてはますますご清栄のことと存じます。平素より、本学及び本校の研究や教育活動についてご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年度は下記のテーマで研究集会を実施することといたしました。お忙しいところ誠に恐縮ですが、多数の先生方にご参会いただきますよう、格別のご高配をよろしくお願い申し上げます。

テーマ 新学習指導要領の趣旨をふまえた授業開発

2018 年 3 月に高等学校次期学習指導要領が告示されました。2017 年 3 月に告示された小中学校の流れをうけて、学びに向かう力や人間性、さらにこれまでの「何を理解しているか」という基盤のうえに「理解していること・できることをどう使うか」という新しい要素がつけかわえられています。知識が生きて働く概念として習得されることが求められているのではないのでしょうか。

また、「主体的・対話的で深い学び」が高等学校でも求められています。アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善といわれていますが、ここでは学びの「方法」というより、学びの「質」の転換が求められているのでしょうか。本校では従来から 2 つの研究開発を行っています。その 1 つが SSH（スーパーサイエンスハイスクール）指定校としての研究開発であり、「サイエンス・コミュニケーション、アクティブ・ラーニング型教育課程の開発」を進めています。もう 1 つが、SGH-A（スーパーグローバルハイスクールアソシエイト）校としての研究開発であり、「グローバル人材の育成」をめざしています。

このような科学的探究力、グローバル人材の育成を柱とした授業改善に全教科、さらに教科の垣根を越えて取り組んでまいりました。教育大学の附属学校として本校は、教育のパイロットプランの開発などの役割を持ち、教育に関する研究機関としての役割も担っています。本年度のまとめとして、その成果を、公開授業、教科研究集会として京都府内はもちろん、全国に還元すべくこの研究会を開催します。

会場：京都教育大学附属高等学校

主催：京都教育大学附属高等学校

京都教育大学教育創生リージョナルセンター機構

後援：京都府教育委員会・京都市教育委員会 <申請中>

日程：2019 年 2 月 15 日（金）

教科：数学、地歴公民、保健体育、家庭、課題研究（英語、国語、理科）

当日のスケジュール

| | | | | |
|-------------|-------------|-------------|------------------------------------|-------------|
| 8:30~9:00 | 9:00~9:50 | 10:05~10:55 | 11:05~11:55 | 11:55~12:50 |
| 受付 | 公開授業Ⅰ | 公開授業Ⅱ | 全体会 本校の研究について SSH 生徒発表 など | 昼休み |
| | 課題研究発表Ⅰ | 課題研究発表Ⅱ | | |
| 12:50~13:50 | 14:10~15:40 | | | |
| 教科研究集会 | 講演会 | | | |

公開授業Ⅰ 9:00~9:50

| 科目 | 学年 | 授業者 | テーマ | 内容 |
|-----|----|-------|--------------|--|
| 保健 | 2年 | 佐々木 潔 | 喫煙問題について | 喫煙問題をテーマに生徒がシナリオを作り、討論形式で授業を進める。 |
| 数学Ⅱ | 2年 | 平尾 嘉孝 | 微分法・積分法 | 数学的活動を通して微分法または積分法の意味を理解する。 |
| 地理 | 2年 | 新井 教之 | 自然環境と持続可能な社会 | 新科目「地理総合」を見据え、持続可能な社会づくりと自然環境との関わりについて考える。 |

公開授業Ⅱ 10:05~10:55

| 科目 | 学年 | 授業者 | テーマ | 内容 |
|---------------------|----|--|------------------|--|
| ヒューマンライフサイエンス (家庭科) | 2年 | 富田 滋子 | 賃貸住宅の契約 | 成年年齢引き下げを見据え、「賃貸住宅の契約」を題材に、契約の重要性を認識させるとともに、自ら考え行動する自立した消費者の育成を目指す。 |
| 数理探究Ⅰα | 2年 | 山本 健司 | 特性方程式と割り算の結果について | 数列 $\{a_n\}$ の各項がある割り算をしたときの商に出てくるものについて、つながりを考える。 |
| グローバルスタディーズ (課題研究B) | 1年 | 佐古 孝義 境 倫代 (英語) 川井 亮 (国語) 岡本 幹 (理科) | 和歌を英語に訳そう | 理科の課題研究における国語・英語との合教科的取り組みを紹介する。本実践は、SSH / SGH-A / ※グローバル人材育成事業で取り組んでいる授業開発によるものである。 (※京都教育大学と附属学校園による共同研究) |

課題研究発表 9:00~9:50 10:05~10:55

| | | |
|--------|------|---|
| 課題研究発表 | 1・2年 | 1年生の課題研究ベーシック、2年生の課題研究アドバンスの成果発表ポスターセッション |
|--------|------|---|

教科研究集会

| 教科 | 助言者 | 発表者 | 研究発表題目と内容 |
|-----------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------|--|
| 数 学 | 京都教育大学 数学科 教授 大竹 博巳 | 平尾 嘉孝 山本 健司 | 公開授業の反省および授業内容を議論をする。 |
| 地 歴 公 民 | 京都教育大学 社会科学科 教授 武田 一郎 香川 貴志 | 新井 教之 | 「地理総合」を見据えた授業実践の報告。新学習指導要領（地歴公民科）で「自然環境」をどのように扱うかについて協議する。 |
| 保 健 体 育 | 京都教育大学 体育学科 教授 井上 文夫 | 佐々木 潔 | 「討論をどうすれば深められるか」を生徒間で考えさせる方法を模索する。 |
| 家 庭 | 京都教育大学 家政科 准教授 延原 理恵 | 富田 滋子 | 主体的・対話的で深い学びにつながる授業のあり方・工夫の仕方を考える。また、外部関連機関との連携・協働のあり方を考える。 |
| グローバル スタディーズ (英語、国語、 理科) | 京都教育大学 国文学科 教授 浜田 麻里 | 佐古 孝義 (英語) 岡本 幹 (理科) | 新教育課程で実施される『総合的な探究の時間』に向けて、合教科的な課題設定のあり方、養われる資質・能力や学習活動のあり方等について、本校の取り組みを報告するとともに、授業参観者と意見交流を図る。 |

講演会 14:10～15:40

演題「新たな時代を生き抜くストラテジーの新展開 –Society5.0 と教育の関係に注目して–」

近年、経済・学術面での日本の国際的競争力の低下を憂慮する声が絶えない。こうした状況の中で、わが国は今、サイバー空間と現実が高度に融合した Society5.0 という社会に移行し、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会の構築を目指している。本講演では、国際的競争力低下の内容を確認した上で、Society5.0 の社会で求められる能力とその育成手法について検討する。



講師：高見 茂先生

(京都大学学際融合教育研究センター特任教授、京都光華女子大学副学長、国際高等研究所副所長)

京都大学大学院教育学研究科博士後期課程単位取得満期退学。奈良大学教養部助教授、京都大学大学院教育学研究科教授、国立大学法人京都大学理事補、京都大学大学院教育学研究科長・学部長、京都大学白眉センター特任教授を歴任。現在京都大学学際融合教育研究センター特任教授、京都光華女子大学副学長、国際高等研究所副所長を併任。著書として、『教育法規スタートアップ』（昭和堂 2015 年）、『教育行政提要（平成版）』（協同出版 2017 年）、『教育経営』（協同出版 2017 年）等がある。

参加申込書 (FAX送信票)

| | | | |
|----------------|---|---|--------------------|
| 御校名 | | | |
| 住所等 | 〒 () 都・道・府・県 | | |
| | TEL () | - | FAX () |
| 連絡先代表 E-mail : | | | |

| 参 加 者 | | 参加希望の欄に科目名・教科名または○印をご記入ください。 | | | | | 弁当希望 (お茶付 1000円) |
|---------------|-----|------------------------------|--------------------------|-----|--------|-----|---------------------|
| | | 午 前 | | | 午 後 | | |
| (ふりがな) お名前 | 教科名 | 公開授業Ⅰ もしくは 課題研究発表Ⅰ | 公開授業Ⅱ もしくは 課題研究発表Ⅱ | 全体会 | 教科研究集会 | 講演会 | どちらかに○を お付けください |
| | | 科目名 | 科目名 | ○印 | 教科名 | ○印 | |
| | | | | | | | 要・不要 |
| | | | | | | | 要・不要 |
| | | | | | | | 要・不要 |
| | | | | | | | 要・不要 |
| | | | | | | | 要・不要 |

ご質問・ご要望等がございましたら、ご記入ください。

- ☆ 「公開授業Ⅰ」のみなど、部分的な参加でも結構です。
- ☆ お弁当(お茶付 1000円)を申し込まれた方は、代金を当日受付にてお支払いください。
- ☆ 申し込み先
 - ・ Webサイトから <http://www.kyokyo-u.ac.jp/koukou/>
 - ・ 郵送の場合 〒612-8431 京都市伏見区深草越後屋敷町111番地
京都教育大学附属高等学校研究部 宛
 - ・ FAXの場合 (075) 641-3871

☆ 申し込み締め切り 2019年**2月6日**(水)

